

学習紹介

国 語

日常生活に必要な漢字の読み書き、手紙や年賀状の書き方、あいさつの仕方や敬語の使い方、新聞の読み方や音読、ビジネスマナーなどについて、生徒の実態に合わせた課題別グループに分かれて学習しています。

数学

日常生活に必要な数量や簡単な計算、時間や暦、金銭関係などの学習に取り組んでいます。生徒の実態に合わせた課題別グループに分かれて学習しています。

社会生活

社会生活に必要な知識・技能、校外での体験活動、地域の各種施設の利用方法などについて学習しています。

＜例＞新入生歓迎会、地域探検、身だしなみ講座、宿泊学習、進路学習、卒業生を送る会、進級・卒業に向けて」など

総合的な探求の時間

生徒がお互いに協力し、自分たちで計画を立てて活動を行ったり、社会の中での自分の過ごし方について考えたりし、学習を行っています。

＜例＞他校との交流会、校外学習、修学旅行の事前・事後学習、進路学習、生徒の計画による集会活動

家庭生活

家庭生活に必要な衣・食・住生活に関する基本的な知識や技能について学んでいます。掃除の仕方、ゴミの分別、調理実習、裁縫、洗濯の仕方等、家庭で実践することを目標に取り組んでいます。



作業学習

校内作業では、手芸班、農業班、クラフト班に分かれて活動します。手芸班はさをり織りやさしこ、ビーズ細工を、農業班はサツマイモ等の野菜の栽培と地域の事業所から受託した部品の袋詰め作業を、クラフト班は点字新聞を使って封筒やのし袋を作る作業を行います。また市役所での事務補助作業やスーパーマーケットのバックヤードでの作業、市内の公園トイレ清掃など校外での作業も定期的に行っています。



学校行事

遠足

5月8日（水）、毎年恒例の遠足で、青海方面に行きました。姫川港沿いを通り須沢臨海公園に、海岸を通りウェルフェアカネヨと青海総合福祉会館に行きました。当日は好天に恵まれ、生徒は道中の景色や自然などを楽しみながら軽快に歩きました。



ウェルフェアカネヨでは、普段お世話になっている給食や、普段の食生活についての話を聞き、調理室の見学もしました。その後、海岸まで行き、波の動きやきれいな石探しを楽しみました。砂浜や舗装されていない道なども歩き、やや疲れも見られましたが、昼食休憩後はまた元気に歩き出し、会話を楽しみながら約13kmの距離を歩き切りました。



ゴールした生徒の表情からは達成感が感じられ、思いで深い1日となりました。

生活体験学習

今年度の生活体験学習は、各学習コースに分かれて行いました。

Cコース（重複学級）は7月5日に能生方面へ出掛けました。福祉タクシーに乗って移動し、能生生涯学習センターや能生図書館などの公共施設の利用を体験しました。マリンドリーム能生では、大きな蟹を見たり、買い物をしたり、海辺を散策して波の音や潮風を感じたり、たくさんの経験をすることができました。A、Bコース（普通学級）は7月10、11日に一泊二日で妙高青少年自然の家に行ってきました。全員が役割をもって行った夕食作りの野外炊飯。暗闇の中で心を1つにしてろうそくの火を見つめたキャンドルセレモニー。仲間と助け合い、自然に親しんだオリエンテーリングや妙高アドベンチャー。布団の上げ下ろしなど、自分のことは自分でもできました。仲間と協力したり、自分の経験の幅を広げたり、どちらも有意義な活動となりました。



新潟県特別支援学校スポーツ大会

新潟市にあるデンカビッグスワンスタジアムで行われる「新潟県特別支援学校スポーツ大会」に毎年出場しています。この大会に向け、4月から体育の時間は短距離走、中距離走、リレーの練習に全員で取り組んできました。当日の天気は快晴で、絶好のコンディションの中で競技をすることができました。生徒はそれぞれ、50m走や100m走、800m走に出場し、2, 3年生の多くは自己新記録を出すことができました。1年生は、自分の記録を知り、もう来年度に気持ちが向いています。大会最後に行われた学校対抗リレーでは、少ないバトン練習でしたが、無事にバトンを繋ぐことができ、総合9位という結果を残しました。名刺交換の時間では、自分で作った名刺を交換しあって、たくさんの他校の生徒との交流を深めることができました。



学習発表会

10月5日（土）に学習発表会が行われました。開会式は、選択音楽の生徒のハンドベル演奏で始まりました。発表では、学年ごとに「授業」「行事」「修学旅行（総合）」を担当し、日々の学習の様子と成果について、実演や映像、寸劇など、工夫を凝らして紹介しました。ダンス発表では、「Y.M.C.A.」と「U.S.A.」を披露しました。体育の時間に練習した成果を十分に発揮することができました。発表後の作品販売では、作業学習で作った封筒やさりを織り作品、ジャガイモやねぎなどの農作物を販売しました。来校された皆様にたくさん購入していただきました。廊下には、校内職場実習や生活体験学習の振り返り、選択美術の絵画作品を展示し、多くの皆様にご覧いただくことができました。みんなで協力してやり遂げた学習発表会に、生徒たちも満足感・充実感を得ることができたようです。



富山校外学習

12月11日（火）に富山市まで、電車に乗って出掛け、学年毎に市内を散策してきました。事前学習では、行ってみたい所を仲間と相談して決めたり、お土産を調べたり、見学場所に電話を掛けて予約をしたりと、充実した活動になるようにコースを考えました。生徒の当日のお小遣いは、一年間の作業の給与として教頭先生から生徒に手渡されました。働いて収入を得ることの大変さと、それを大切に使う喜びを、実践を通して学ぶことができました。当日は天候にも恵まれ、学級毎に計画したコース（1年生は富山城、2・3年生は富山県美術館を中心に）を楽しむことができました。残念ながら、当日欠席の生徒もありましたが、見学する先々で「〇〇さんも、きっとこれが好きだね。」「見せてあげたいね。」など、仲間を気遣う様子が見られ、学級の絆を深めた校外学習となりました。



糸魚川白嶺高等学校との交流会

白嶺高校との交流会は、将来、同じ地域で暮らす同年代の仲間と関わり、お互いを知り合う貴重な機会となっています。今年度、交流会は全部で4回行われました。5月と9月には、各々の学校を訪ね、一緒にジェスチャー伝言ゲームやフルーツバスケットなどのゲームをして楽しく過ごしました。12月には、白嶺高校の調理室で班毎に分かれ、協力して抹茶ケー

キづくりをしました。また、今年度最後の交流会では、当校の生徒が清掃検定の様子を実演したり、作業学習について紹介したりしました。白嶺高校の生徒に、自分たちが行っている作業を体験してもらい、一緒に作品を作ったり、作業をしたりしました。

4回の交流会を通して、お互いの顔を覚えて声を掛け合うことが増え、和やかな雰囲気の中で活動を楽しむことができました。

